

街暮らしの新たな魅力を見つけるために

街なかで自分らしく暮らす人にお話を伺いました。

田中 藍さん
前田 由理さん
susie pocket. スタッフ

親子で楽しめる 店やイベントづくりに奮闘



徐々に若いプレイヤーが台頭し、面白いエリアになりつつある呉服元町。今回は実際のプレイヤーの中から二人に注目。ハンドメイド雑貨の販売を行う傍ら、市内各地でママさんのためのマルシェイベントを定期的に開催しているsusie pocket. さんです。

お店は2016年7月1日にスタート。オープンのきっかけやここで店を開いた経緯などを教えてください。

田中さん 元々は幼稚園のママ友5人で、子供たちが幼稚園に行っている間はみんな時間があるし、集まるきっかけが欲しいよねって話していたんです。みんなでできることってないかなって。するとハンドメイドが得意な人もいたし、みんなで教えあって作ってみようということに。平日の昼間に私の家に集まって作って…。すると完成品が増えたから、じゃあどうかで売ってみる?ということになったんです。そこで吉野ヶ里軽トラ市で、月に一回販売することからスタートしました。

前田さん そうそう、そのあと他にも場所やお店があれば、もっと集れるきっかけになるかなあって思いました。

田中さん そしてPRESS(呉服元町のオリジナルTシャツプリントショップ)さんや私の夫、そして秀樹くん(カメラマンの水田秀樹さん)が友達同士ということもあって、その繋がりでこの物件の前の入居者が退去されるという話をPRESSさんから聞いた秀樹くんから、「なんかここでみてる?」と声をかけられたんです。そんなこんなで、由理さんと一緒にここで店を始めることになったんです。

**オープン当初に比べると、商品が増えましたよね。
扱う商品はどうやって決めているのですか?**

田中さん 最初は15人の作家さんの作品を扱って、現在はそれが35人まで増えています。店に置く商品を決める基準は、私たちがおすすめできるものであるかどうかです。自分達がわいいと思えない商品は、自信をもっておすすめできませんから…。

前田さん あとママさんってお金をそんなに自由には使えないのに、ママさんでも買える財布に優しいお段階であることを基本にしています。手作りでママにとって役に立つものやお客様目線の商品を作ってくれている方は、私達と同じ思いでやっているかなって思います。この考えは今も変わらないですね。なるべく多くの商品を置きたいのですが、小さいお店なのでお断りさせていただくこともあります…。広かったらいくらでも置けるんですけどね。

ハンドメイド雑貨のイベントについて教えてください!

田中さん 今まで、どん×3の森、柳町、維新博覧会場、わいわいコンテナ、呉服元町などで開催してきました。先日呉服元町で実施した「529ストリートマーケット」は、COTOCOさんとも協力。やっぱり呉服元町でお店をやっているから、一番はこの街を盛り上げたいなと思います。今回は、最近この街に出店した新しいお店だけでなく、昔からこの街で商売をされている方からも協力、応援していただけました。キンタイさんとかえびす屋さんとか、ヤマニさんとか。皆さん、子どもたちが遊んでいてもいつも笑顔で声をかけてくださいます。

直近のイベントは何ですか? あとイベント運営で大事にしていることは?

田中さん 3/3に開催予定の「呉服元町ストリートマーケット」です! ひな祭りもありますし、盛り上げていきます!

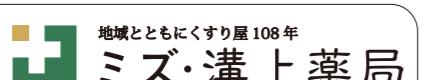
前田さん イベント開催は大変ですが、ママさんたちの応援をしたいと思ってこのお店やイベントも始めたので、そういう場が増えるということは仕事のやりがいに繋がります。あとお店の宣伝になりますし、がんばろうって!っていう気持ちになりますね。

田中さん 私たちも子連れだったので、お母さんたちに子連れでも出店できる環境をつくるあげたいと思っています。そして親子で楽しめるイベントにするのが目標。そういうこだわりが、他にもイベントがいろいろある中で、私たちができることなんだろうと思います。あとイベントの際、「佐大(佐賀大学の街づくりサークル)」の学生さんが毎回お手伝いをしてくれて、本当に助かっています。赤ちゃんを抱えたママさんが出店される時など搬入も大変。佐大生さんのお手伝いに出店の方から感謝の言葉をいただくこともあります。

これから呉服元町でどうしていきたいですか?

二人 もっと盛り上げていきたいですね。このお店に来てもらうついでに、この街を歩いてもらえばと思います。あとこれからさらに新しい動きも予定されているようです、楽しみにしてくださいね! 【聞き手: 庄野 雄輔】

[INFORMATION]
susie pocket. ☎0952-60-1555 ● 佐賀市呉服元町8-7 ● 営業時間/10:00~15:00 ● 定休日/土・日曜・祝日 ● 駐車場/なし ● HP <https://www.facebook.com/angle.susie/>



鎌田實の 「がんばらない 健康長寿実践塾」 ~健康長寿日本一 佐賀県を目指して~

この塾は、鎌田實先生の指導による食生活改善、運動療法の実践、生活習慣病の予防など、日々の生活の中でこれまでの習慣を変えていく「行動変容」の実践塾です。

塾 生 募 集 中 ●お問い合わせはミズ本社へ●
フリーダイヤル 0120-22-7911
受付時間 8:30 ~ 17:30
(土・日・祝除く)
年会費 1,000円(税込み)

ご意見・ご感想、お問い合わせはコチラへ

街なかかわらばん 編集室

TEL 0952-22-7340
FAX 0952-22-7346
MAIL kawaraban@humanite-saga.com

編集後記
唐人町と中央大通りの印象が変わっていく、佐賀市の街のイメージががらっと変わるとと思います。現在着実に面白い方向に進んでいます!(編集長 庄野 雄輔)

●アートディレクション・デザイン/松本健児(PINEBOOKS) ●イラスト/山本翔(CIEMA) ●ライター/江島早紀、伊藤恵子、庄野雄輔、吉永大紀、谷口幸恵

人とまちをつなぐ新聞

街なかかわらばん

TAKE FREE
さが

2019.1.15号
no.35
Machinaka Kawaraban

『唐人町』

街なかのおすすめ賃貸情報更新中! www.kawaraban-web.com

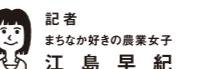


~佐賀のメインストリート、実はいろいろあります~

佐賀のメインストリートである中央大通り。かつては有名ブランドも並ぶファッションストリートでしたが、今は徐々に新しい世代に移り変わり、個性あふれる店や拠点が増えてきています。今後この流れが続くと、それまでとは違う様相の佐賀の顔として素敵なストリートになっていくかもしれません。そこで今回はこの街で頑張り続けている個性的な店の一部、そして新しくオープンした店舗等を紹介したいと思います。

01 九州ではここだけ! チョークアート認定校

アートスタジオ・チョークミント



記者
まちなか好きの農業女子
江島 早紀

チョークアートは、その鮮やかな発色やグラデーションが魅力の、近年人気のアートの一つ。そのチョークアートを気軽に体験できるのが、「アートスタジオ・チョークミント」です。代表の吉村麻沙美さんは日本チョークアーティスト協会認定講師で、現在、九州では吉村さんお一人だけのこと。吉村さんの描くチョークアートは業界内でも「カラフル」と評価されており、「カラフル吉村」の通り名でテレビチャンピオンにも出演されたほどの実力者です! そんな有名アーティストの吉村さん、お話ししてみるととても朗らかな方なのですが、一方で地元の商店街振興組合青年部に所属する等、街の活性化にも精力的に取り組んでおられます。またアトリエでは、看板やアートボード等の受注制作の他、チョークアートのレッスン受講者も随時募集しており、気軽な体験レッスンからプロ格認取得レッスンまで幅広く対応されています。吉村さんは「今は受け持っている生徒さんの育成に力を注ぎつつ、自分の技術もまだまだ向上させたい」とのこと。その謙虚な姿勢が、吉村さんがアーティストとして大成し続けている理由なのだと感じました。吉村さんの色鮮やかなアトリエは男女問わずトキめくはず! 是非、チョークアートの世界を体験してみて下さい♪



▲ 自分のペットを描いてもらいたいって人もいるはず!



▲ 代表の吉村さん

[INFORMATION]

アートスタジオ・チョークミント ☎090-5083-0876 ● 佐賀市唐人1丁目1-13 ● 営業時間/10:00~18:00 ● 定休日/月曜日 ● 要問合せ ● 駐車場/なし ● HP <http://chalkmint.com/> ※レッスン(毎月第2週・第4週のお好きな日時で実施、詳しくは要問合せ)



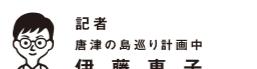
▲ まるで宝島のような古着屋さん。穏やかな時間が流れます。



▲ 代表の木村さん

02 日常と地続きの非日常。ワクワクする古着屋

佐賀の古着屋 koichi



記者
唐津の島巡り計画中
伊藤 恵子

「ワクワクする」とは、このお店を訪れていたお客さんの言葉。鮮やかな発色のセーター、昭和レトロなワンピース、光沢のある70年代シャツ、ジャケットやパンツはツイード、コーデュロイ、デニムなど様々な生地が揃っています。他にも、スカジャン、ベスト、ツナギ、ミリタリーものなど、書き尽くせない豊富なラインナップ。お気に入りの一着を探す感覚は、まさにワクワクする冒險です。自分の定番服を選ぶも良し、いつもとは違う服に挑戦してみるも良し。ファッショングの新しい地平が開けるかもしれません。こんな古着のことを教えてくれる店主木村さんから、「知識は浅く広く、です」と意外な言葉。「お客さんに逆に聞いて、教えてもらうことも実は多い」そうです。押し付けがましさは一切なし。自然体の会話を楽しみながら、リラックスして商品を選べます。「古着屋を始めたきっかけは、佐賀で楽しいことを始めたと思ったから」と話す木村さん。その言葉どおり、楽しくて居心地のいいお店です。まことに更新されているインスタグラムも要チェックですよ!

【INFORMATION】
佐賀の古着屋 koichi ☎070-2836-0678 ● 佐賀市唐人1丁目1-15 ● 営業時間/11:30~19:30 ● 定休日/木曜 ● 駐車場/なし ● インスタグラム/<https://www.instagram.com/koichi.13/> ● ツイッター/<https://twitter.com/koichitoujin>

